



七松小学校 学校だより

平成29年度
9月号
尼崎市立七松小学校
学校長 森本秀子

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



力をつける2学期のスタート！

—名月や池をめぐる夜もすがら— (松尾芭蕉)

8月の終わりになって、やっと朝夕が涼しくなり秋の訪れを感じるようになりました。9月といえば中秋の名月。美しい月に出会える喜びが、松尾芭蕉の俳句からも伝わります。

始業式、長い夏休みを終えた子どもたちが、真っ黒に日焼けした元気な姿で、七松小学校にかえってきました。子どもたちは、さまざまな経験をして、いろいろな思い出を胸に刻んだことでしょうか。何よりも子どもたちに大きな事故がなく、全員そろって2学期を迎えられたことを大変うれしく思います。どの子も一回り大きく、たくましくなりました。

さて夏の話題といえばロンドンで開催された世界陸上が挙げられますね。男子400メートルリレーで銅メダル、男子50キロ競歩で2人が表彰台に立つなど、日本人選手の活躍も光りました。男子200メートルで大会史上最年少決勝進出を果たしたサニブラウン・ハキーム選手。内気な少年を支えたのは、日本人の母でした。小3までサッカー少年でしたが、母のアドバイスで、小4で陸上に転向。中学校では目立たなかったけれど、高校に入ってから急成長しました。今大会では、「最終的な目標は世界記録」と目標を口に出し、臨んだと聞きました。目標を持つことの大切さと、心から応援する家族や友だちの存在の大きさを実感します。

『実りの秋』といわれる2学期。子どもたち一人ひとりが、自分なりの実現できそうな目標を持って、その達成に向けて進んでほしいと思います。2学期は行事が多く、子どもたちの学習の成果を発揮する機会も多くなります。学校では、9月には体育大会、10月には5年生の自然学校、11月には図工展を計画しています。勉強に運動、読書等、どんなことをするにもよいこの時期こそ、その学年として身に付ける力を、きちんと付けさせていきたいと学校では考えています。授業そのものを充実させるとともに、行事を通して子どもたちを育てていきます。子どもたち一人ひとりが授業や行事に前向きに取り組んでいくことを心より願っています。

そのためには、一日でも早くいつものリズムを取り戻すことが大切です。生き生きと学校生活を送るために、少し早めの起床とともに、さわやかな気分で登校ができるようにしたいですね。2学期も、保護者の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

— 空調設備整備工事ニュース —

尼崎市の全小学校・中学校で、普通教室と、特別教室に空調機が設置されることが決定し、本校では、夏休みに本格的に工事が進みました。個人懇談中は、ご不便をおかけしました。工事は順調に進んでおり、2学期に予定している学校行事や学習等への影響はありません。安全に気をつけて参りますので、11月の工期終了まで、ひきつづきご理解とご協力をよろしくお願いいたします。来年度から空調機の使用が可能です。それに伴い2学期の始業式が1週間早まる予定です。